

## まつど未来づくり会議 会議録

分科会名：都市と産業分科会

開催日時：平成21年8月7日（金）16時10分～19時

開催場所：松戸市役所議会棟3階 特別委員会室

出席委員：岩橋秀高、高橋清、中臺弘志、藤田宗晴、三宅治美、山下烈、  
鎗田弘子、横山元、丸田英二、越智章浩、宇野荒樹（敬称略）

事務局：木内博和（政策調整課）

### 会議内容

#### 1. 分科会長、副会長の互選

分科会長：岩橋秀高委員

副会長：槍田弘子委員

#### 2. 今後のスケジュール

第2回：平成21年8月28日（金）13時～16時

第3回：平成21年9月29日（火）15時～18時

第4回：平成21年10月20日（火）15時～18時

#### 3. 各委員の課題意識

- ・江戸川の清流保全
- ・自然環境の癒し感
- ・松戸駅の整備
- ・河川に親水広場を
- ・道路の交通安全施設の点検（ミラーに枝がかかっている危険になっていないか）
- ・自然災害や異常気象に備えたまちづくり
- ・生活に便利な、駅周辺商店街の活性化
- ・市立病院行きのバスなど交通弱者への対策
- ・一人暮らし高齢者や孤独死への対策
- ・環境対策として自動車の利用を減らし、自転車利用を増やす。安全な自転車道を
- ・河川の自然環境を守り、河川を憩いの場に
- ・矢切耕地を新しい農業の拠点に（若い人の農業従事、体験学習、観光要素…ブルーベリー、ジャム加工、ハーブ）

- ・農業、工業、商業を連携させて、定年の人達を生かす、新しい産業を
- ・松戸の地域資源（人材、文化、歴史）の連携
- ・起業指向する若い人達を支援
- ・高齢者の移動手段
- ・ハードとソフトの連携する産業
- ・働く人、産業が明るく元気に
- ・産業の振興で、生活を豊かに
- ・人にやさしい道づくり
- ・いつでも使える飲み水がある。
- ・江戸川の資源を生かしたまちづくり
- ・広幅員道路の不足
- ・メリハリのある市街地形成（用途地域）
- ・各駅周辺地域の機能充実
- ・拠点を育成し、特徴のある町に

#### 4. 課題意識に対する意見

- ・住んでいる所で市役所の用事が済めば、コミュニティバスは必要ない。
- ・工業団地は工業以外のものでも、人を雇う企業を誘致してはどうか。
- ・市に住んでいる人だけを市職員に採用する。地元の人を雇えば交通費がかからない（文京区？）。
- ・大変なことを引き受けたという思い。
- ・個人の幸せと松戸市の発展をどう考えたらよいか、悩む。

以上